

**令和 2 年度
いしかわこどもの未来創造まちづくり事業**

活動報告書

地域文化再発見！
Wikipedia 執筆コンクール

1. 事業概要

- 概要 若年層があまり知らない地域の情報を調べ、インターネット上の百科事典「ウィキペディア」に子どもたちが中心となり記事を執筆し、子どもたちの地域学習と IT 知識習得を図る。
- 開催日 令和2年11月7日～12月末
- 会場 珠洲市/能登町/穴水町/七尾市/志賀町/羽咋市/金沢市/富山市
- 主催 一般社団法人 青少年情報科学実践機構
- 参加者 小学生：32名 中学生：1名 高校生：1名 保護者：8名 関係者：10名

2. 活動目的

これまで当団体は、基本方針に沿い”少し未来”に目標ができるように、子どもたちがロボットや AI を、実際に集まって物づくり体験をする活動を行ってきた。しかし、昨今の新型コロナウイルス対策のための”テクノロジー慣れ”が急務となり、オンライン学習という言葉も良く聞かれる中で、今年度は”今できること”に注力して、まずはパソコンに触ることに慣れる、そして地域に相談しあえる仲間を作る、ということを目的に本活動を行うこととした。

今回は子どもたち中心に、パソコンを使った ICT の力で地域の役に立つという事を体験できるよう、Wikipedia の執筆方法について学び、インターネット上にまだ無い地域に残る情報を調べて活字化することにより、少子高齢化の中で伝統文化を後世に残していくとともに、地域の情報発信にも繋がっていく事を目的とする。

3. 開催記録

お知らせ（直接配布/Facebook 広告/特設サイトにて告知）



地域文化のこし隊

ウィキペディア 執筆コンクール

参加者募集! 参加無料

優秀賞は 最新型パソコン プレゼント!!

受付期間 **11/28(土)まで**

抽選/表彰式 12/6(日)

(対象) **小学3年~何歳でも**

地域の文化を未来に繋ごう!

「近所のこの石陣なんだろう?」「うちの地区の祭りは特別?」など、身近ながら深く掘りこめなかった地域の文化を未来に語り継ぐんだ! インターネットの「ウィキペディア」に君が調べたことをアップしよう!

ウィキペディア執筆コンクール 使い方説明会

コンクールの説明、ウィキペディア使い方の説明会を下記日程で開催します。

開催地	会場	開催日時
■石川県		
能登町	コンセルの七 公民館会議室	11月7日 10:00~12:00
珠洲市	ラボルトすず 多目的①	11月7日 14:00~16:00
穴水町	のたふれあい文化センター 多目的学習室	11月14日 14:00~16:00
七尾市	能登演劇室 小会議室	11月15日 10:00~12:00
羽咋市	コスモアイル羽咋 研修室	11月21日 10:00~12:00
志賀町	生涯学習センター 23研修室	11月21日 14:00~16:00
金沢市	金沢市立花園小学校	※日時非公開(校外児童のみ)
■富山県		
富山市	山室中部小学校 アリーナ	11月18日 16:30~18:30

条件に当てはまる参加者にはパソコン(リサイクル品)をプレゼント!!

以下の条件のうちいずれかに当てはまり、現在自由に使える学習用パソコンが無い小学生。

※該当者であるかは自己申告で証明等は不要。

A. 障害をお持ちの方
B. 不登校、休学、退学、児童自立支援施設の方
C. 経済的にIT学習環境を整えることが困難な家庭
D. 遠隔地に居住されている地域にお住まいの方(不明な場合はお問い合わせください)

参加申込・お問い合わせ info@jispo.or.jp 電話 **050-3636-3006**

一般社団法人 青少年情報科学実践機構 【Eco】事務局 〒929-2211 石川県七尾市舟橋町東田1丁目1番地 <https://www.jispo.or.jp/>

講習会について

密を避けるため少人数多会場で分散実施を計画し、金沢市会場①、穴水町会場、七尾市会場②にて実施。珠洲市会場、能登町会場、志賀町会場、羽咋会場は当日まで参加希望無しのため実施せず。

※能登町では当日協力者ご厚意によりまつなみキッズセンターにて急遽簡易説明の機会を頂いた。また、追加で七尾市中島地区にて放課後デイサービス児童(発達に特性のある方向け施設)と近隣の文化財の写真を撮影、ウィキペディアの仕組み等の説明を行った③。

① 花園小学校授業

概 要：石川県の偉人について Wikipedia で調べる

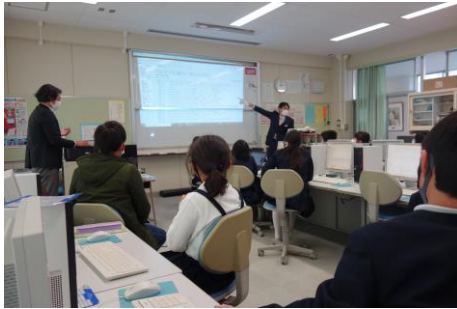
開催日：令和 2 年 11 月 10 日（火）

会 場：金沢市立花園小学校

参加者：小学生 24 名、保護者 2 名、関係者 5 名

内容

教科単元内容に合わせて授業を行った。



- ・ウィキペディアとは何か
- ・自分が好きな物や事はどのように書かれているか
- ・石川県の偉人について調べてみる
- ・もし自分がまとめるならどのようにまとめるか

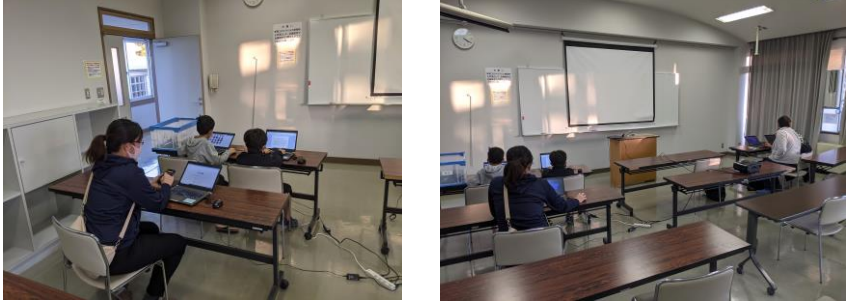

② 穴水/七尾講習会

概要：Wikipediaについて知る

開催日：令和 2年 11月 14日（土）、15日（日）

会場：のとふれあい文化センター/能登演劇堂

参加者：小学生3名、中学生1名 保護者3名、関係者3名

日程	内容
11月14日（土）	穴水講習会 
11月15日（日）	七尾講習会  <ul style="list-style-type: none">・両日とも参加者は意欲的であった・ウィキペディアとは何か・まとめ方や書き方について・テーマ探し・情報収集方法について

③ 追加講習会

概要：Wikipediaについて知る

開催日：令和 2年 11月 28日（土）

会場：七尾市中島町

参加者：小学生5名、高校生1名、保護者3名、関係者2名

内容
<ul style="list-style-type: none">・インターネット検索をしてみよう・ウィキペディアとは何か・近隣史跡“殿様道”への散歩と写真撮影・これをウィキペディアに書くにはどうするか・既存記事の追加と加筆をしてみよう（高校生のみ）

4. 事業の成果

意見を取り除き事実のみを完結にまとめる作業は参加者年齢に対しては難しいことであったが、9名の方が最後まで取り組むことができた。今回はWikipediaの記事としては掲載の基準を満たさないと運営の判断で実際の掲載は見送った。しかし、誰かが知りたいことを知れるようにするというのも社会貢献の一つであることを体感していただけたことは有益であり今後の展開に繋げたい。

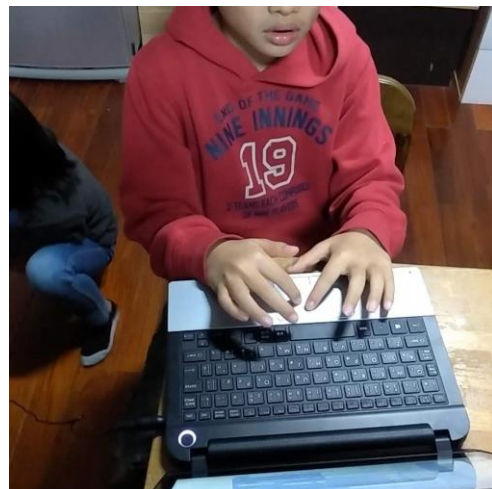
また、当団体は、並行して過疎地域に居住/経済的に購入が困難/身体的ハンディキャップがある18歳以下の方へ無償でパソコンを送る活動を行っている。参加者の方で該当かつ希望の方へ参加賞としてパソコンをお渡しした。また、想定よりも参加希望者が少なく、当事業向けに用意した物の残りは県内外の児童養護施設に寄付することとした。これらのパソコンを使って次なる挑戦に繋げていければと考える。



パソコンを渡す活動に関する新聞記事



ボランティアによるパソコン改修作業



コンクール後も自宅でパソコンを続ける参加者

5. 参加者の声（感想・意見など）

言葉は違えど同様のことを参加者は感じていた。集約と要約をして以下に記す。

自分の書いたことが検索されて自分たちの地域のことを知ってもらうのはうれしいが、もしも間違ったことを書いてしまってもこれが真実として見られてしまうのは怖いし責任感を感じる。「ネットの情報はすべて正しくない」ということは学校で聞いていたが、いざ書く側になると悪意の有無問わず如何様にもできてしまうということがよく実感できた。

6. 課題

デジタル機器を使い大人のサポートがある程度必要な企画をする場合は、保護者や関係者など大人側の協力体制の準備を手厚くすることが最重要であるが、今回不十分であったことが反省点である。自分たちが想定していたよりもはるかにウィキペディアの認識度が低いなど想定と異なる点多々あった。今後新しいことをする際は、想定と検証をセットに段階を踏む形で企画を進めて行きたい。

7. 今後の活動予定

ウィキペディア執筆による文化のデジタルアーカイブは必要なことであるため引き続き方法や実施スパンについて見直しを行った上で実施検討を行う。

また、新たな視点で、もう少し難易度が低いところから参加可能なデジタルと地域文化に触れる内容の企画についても実施検討を行う。

8. おわりに

日程や進行等思い通りに進まないことも多かったが、自分たちの身の回りの暮らしもこれまでの文化の上で成り立っているということ、これから使っていくであろうデジタル機器を学ぶ過程で少しでも知っていただけたことは良い成果であった。